
IPv6 接続サービス「v6 コネクト」 NTT 東日本、西日本が提供するホームゲートウェイに対応

～ホームゲートウェイにて DS-Lite 方式による IPv4 over IPv6 接続機能を提供開始～

株式会社朝日ネット(東証第一部、本社:東京都中央区、代表取締役社長:土方 次郎、以下「朝日ネット」)は、東日本電信電話株式会社、西日本電信電話株式会社(以下「NTT東日本、NTT西日本」)が提供するホームゲートウェイのDS-Lite方式に対応したIPv6接続サービス「v6 コネクト」を提供開始することをお知らせいたします。

1 概要

朝日ネットは2019年9月2日よりVNE事業者として電気通信事業者向けにIPv6接続サービス「v6 コネクト」を提供しております。またオプションサービスとして、一部の通信機器において「IPv4 over IPv6接続機能(DS-Lite方式)」(以下、本オプションサービス)を提供してまいりました。

この度、新たにNTT東日本、NTT西日本が提供するホームゲートウェイで「v6 コネクト」の本オプションサービスが利用できるようになります。ホームゲートウェイはNTT東日本、西日本が提供するインターネット接続サービス「フレッツ 光ネクスト」の多くのお客様が利用している通信機器です。従来、本オプションサービスを利用するためにはお客様自身でホームゲートウェイとは別のDS-Lite対応通信機器をご準備いただく必要がありましたが、2020年3月1日以降はホームゲートウェイのみでご利用いただけるようになります。

本対応により現在ホームゲートウェイをご利用中のお客様は、新たな端末を用意することなく本オプションサービスの利用が可能となります。また、本オプションサービスはネイティブ方式(IPv6 IPoE)でのご利用となるため、お客様自身によるインターネット接続の初期設定が従来のIPv4 PPPoE方式の設定よりも大幅に簡便になる等、利便性が向上します。

今後は、本対応に加えて新たな対応通信機器の追加を予定しております。引き続き「v6 コネクト」のサービス品質向上に向けた様々な取り組みを行ってまいります。

2 提供開始日

2020年3月1日

3 対象ホームゲートウェイ

NTT東日本、西日本が提供する下記のホームゲートウェイに対応いたします。

1)2020年3月1日以降

PR-600MI / PR-600KI / RX-600MI / RX-600KI

2)2020年3月上旬以降(予定)

PR-500MI / PR-500KI / RT-500MI / RT-500KI / RS-500MI / RS-500KI

※詳細はNTT東日本、NTT西日本のページをご確認ください。

NTT東日本:https://www.ntt-east.co.jp/info/detail/200212_01.html

NTT西日本:<https://www.ntt-west.co.jp//info/support/oshirase20200212.html>

【本件に関するお問い合わせ先】

- 「v6 コネクト」の導入をご検討される電気通信事業者様

株式会社朝日ネット パートナー営業部

TEL:03-3541-1901

web窓口:<https://v6connect.net/contact/form.html>

※ASAHIネット会員様は以下お知らせページをご確認ください。

サポートデスクからのお知らせ:「(再掲載)「v6 コネクト」のオプションサービスについてのお知らせ」

<https://asahi-net.jp/support/news/200212.html>

- 報道機関・投資家様からのお問い合わせ

株式会社朝日ネット 社長室

TEL:03-3541-8311

E-mail:ir_at_asahi-net.co.jp(_at_を@に変換してください)

【v6 コネクト ホームページ】

<https://v6connect.net/>